

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟・富山、2 県の出荷状況

令和 6 年度 1 月～3 月期の出荷量は、新潟県は前年比 200 t 減で 300t、富山県は前年比 100 t 増の 400t、2 県の出荷量合計は 700t で前年同期比 13%減となった。

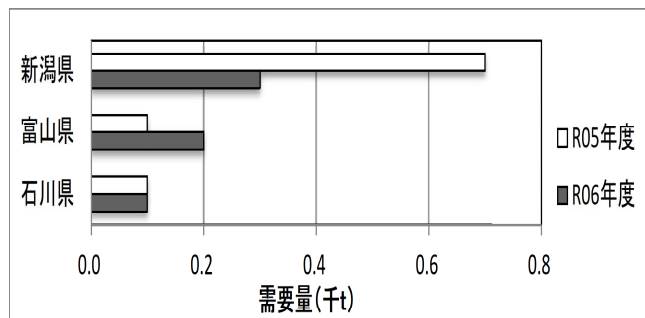
また、令和 6 年度累計では、新潟県は前年比 700 t 減の 2,300 t、富山県は前年比 900 t 減で 2,300 t、2 県の累計出荷量合計は、4,600 t で前年比 26%減となった。

新潟・富山・石川、3 県の需要動向

令和 6 年度 1 月～3 月期の 3 県需要の合計は、600t で前年同期比 33%減（300 t 減）となっている。県別では、新潟県が前年同期比 57%減(400 t 減)、富山県が 100%増（100 t 増）、石川県が増減なし（±0 t）であった。

尚、令和 6 年度累計需要合計は、新潟県が 34%減（1,300 t 減）、富山県が 25%減（500 t 減）、石川県が 60%増（300 t 増）となり、北陸 3 県全体で 4,800 t（1,500 t 減）で前年同期比の 76%となった。

ヒューム管需要量の推移（1 月～3 月期）

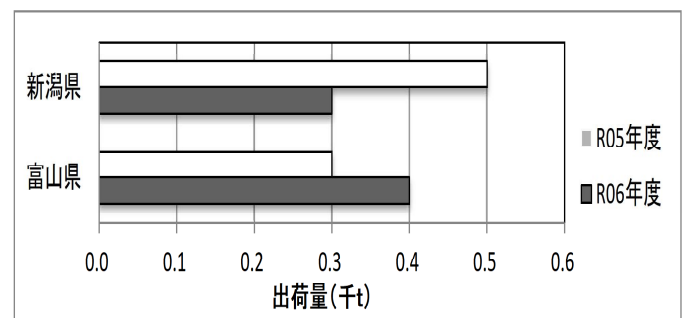


（上段：前年同期比%、下段：千 t）

県	令和5年度 年 計	令和6年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲24	▲27	▲33	▲27	▲57	▲34
	3.8	0.8	0.6	0.8	0.3	2.5
富山県	33	▲40	▲44	0	100	▲25
	2.0	0.3	0.5	0.5	0.2	1.5
石川県	▲44	#DIV/0!	200	0	0	60
	0.5	0.1	0.3	0.3	0.1	0.8
3県 計	▲15	▲25	▲26	▲16	▲33	▲24
	6.3	1.2	1.4	1.6	0.6	4.8

（注）・上段は前年同期との比較
・集計は、会員 5 社のうち 5 社

ヒューム管出荷量の推移（1 月～3 月期）



（上段：前年同期比%、下段：千 t）

県	令和5年度 年 計	令和6年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲25	▲38	0	▲18	▲40	▲23
	3.0	0.5	0.6	0.9	0.3	2.3
富山県	▲3	▲13	▲50	▲33	33	▲28
	3.2	0.7	0.6	0.6	0.4	2.3
2県 計	▲15	▲25	▲33	▲25	▲13	▲26
	6.2	1.2	1.2	1.5	0.7	4.6

（注）・上段は前年同期との比較
・集計は、会員 5 社のうち 5 社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計